⑧ 山形市 ウォーキングマップ

成沢城跡公園散策

SUKSK（スクスク） 公式HP

●距離／約 1,500m ●時間／約 50 分 ●カロリー／ 約 80kcal ●歩数／約 3,000 歩

① 堀切（ほりきり）

敵の襲来を遮るために山の尾根筋に造られた堀のことです。

② 土塁（どるい）

主郭か副郭のどちらかが敵の手に落ちても残りの曲輪に敵が侵入するのを防ぐ目的で造られたと考えられます。

③ 主郭（しゅかく）

成沢城の拠点となる曲輪。本来山頂であったところを削って平らにしたと考えられます。南の麓にある八幡神社は元はここに鎮座し、成沢城築城に際し現在地に移転したと伝えられ信仰と密接に関わっていました。

成沢城跡公園には駐車場・トイレが完備され、コースの距離も短いので気軽に散策できます。春は大山桜、コブシ、椿、山吹、足元にはシャガ、カタクリ等の可憐な花も見られます。特に大山桜は地元住民が園内に植樹し、その後育樹等を行っており、新たな桜の名所になりつつあります。秋はカツラ、コナラ等の黄葉も見事です。モミジの紅葉と合わせてお楽しみください。

④ 八幡神社（はちまんじんじゃ）

天喜5年（1057 年）陸奥守源頼義が男山八幡を分遷し戦捷を祈願したと伝えられます。平成 11 年成沢城跡公園整備を記念して成沢城本丸跡に奥宮を建立し成沢総守護神社として崇拝されています。

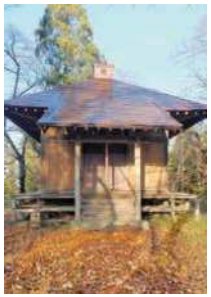
⑤ 八幡神社石鳥居（はちまんじんじゃいしとりい）

凝灰岩製高さ 436 ㎝、柱は 95.5 ㎝直立柱でその上に一石よりなる島木と笠木をのせています。平安時代末期の造立と推定され、龍山仏教文化の繁栄した時代、鳴澤口参道入口の象徴として石鳥居が建立されたと伝えられ、昭和 27 年最古の鳥居として国の重要文化財に指定されています。

エントランス広場 ゴール

⑦ 馬頭観音堂（ばとうかんのんどう）

副郭は主に北方面に対しての防御を担っていました。北や西の尾根筋に麓から続く小規模な曲輪が設けられ、これらと連動して敵の侵攻を防いだと考えられます。今は馬頭観音堂があります。



⑥ 成沢の六地蔵石幢（なりさわ ろくじぞうせきどう）

城の東に望む瀧山は昔から信仰の山として、多くの登山者を集めました。このため城内や周辺集落に信仰の痕跡を残す石造文化財等が多く点在しています。

※所要時間は時速4km、消費カロリーはウォーキング 10 分＝ 30kcal、歩数は1歩＝ 70cm で算出しています。※成人男女の平均体重（60kg）を基準に算出。歩数は歩く人の歩幅によって変動しますので、目安としてご利用下さい。

山形市健康づくり運動普及推進協議会・山形市健康増進課　2022. 3 作成